

## 抽 選 方 法 の 説 明

今回申し込みを受け付けた記念貨幣セットのうち、地方自治法施行60周年記念500円バイカラー・クラッド貨幣プルーフ単体セット(山口県、徳島県、福岡県)について販売数を超える多数のお申し込みがありましたので、次のとおり抽選を行います。

### 【申込状況及び販売数】

区 分	プルーフ単体セット 山口県	プルーフ単体セット 徳島県	プルーフ単体セット 福岡県
申込数 (1人1セット)	100,199 セット	99,712 セット	100,359 セット
販売予定数	30,000 セット	30,000 セット	30,000 セット
販売数	27,000 セット	27,000 セット	27,000 セット
当選確率	26.9%	27.1%	26.9%

「販売数」は、販売予定数から、海外販売用、展示用、製品紹介用及び記念事業広報用等として10%を控除した、抽選対象となる数量を示す。

### 【抽選方法】

お申し込みいただきました3県同時の申込はがきを除く全ての申込み(はがき及びオンラインショップでの申込み)に、貨幣セットの種類ごとに「1」から順番に受付番号を付します。3県同時の申込はがきについては、県ごとの受付番号を一つの申込みに付番できないため、3県共通の受付番号を別に付して区分整理します(当選番号の決定に当たっては、当該3県共通番号を県ごとの申込みに付した最終番号の次の番号から始まる番号(連番)として県ごとに読み替えて受付番号とします。)

で付した番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番を「ユニット番号」として取り扱います。最初に、申込みの下1桁の当選番号を決定します。

「0」～「9」の番号を付けたボールを、中が見えないようにしてある箱の中に入れ、抽選者がその箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。当選番号は、そのボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。なお、この際、「9」の次は「0」とします。

次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。各桁の箱から1個のボールを取り出す方法により行います。

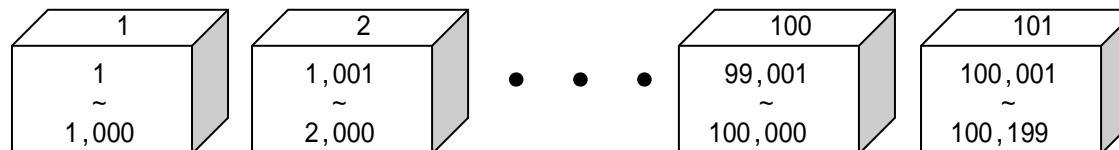
により決定されたユニット番号から、で決定された当選番号の順に、申込みに付した受付番号(3県同時の申込はがきについてはの方法による読み替え後の受付番号)の下1桁が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、販売数までを当選とします。それ以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

【抽選手順】

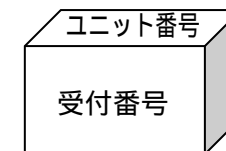
プルーフ単体セット（山口県）を例に説明します。プルーフ単体セット（徳島県）、プルーフ単体セット（福岡県）についても、同様の方法により決定いたします。

1. 申込みに「1」からの連番を付し、1,000ごとを1ユニットとします。

申込数 100,199  
販売数 27,000セット  
当選確率 26.9%

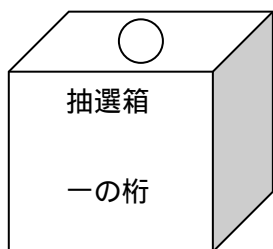


(凡例)  
申込みの束(ユニット)  
のイメージ図



2. 申込みの当選を決定するため、一の桁の抽選箱から1個、ボールを取り出します。

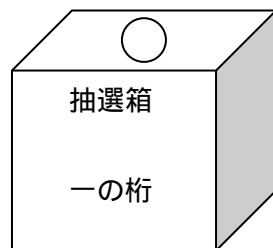
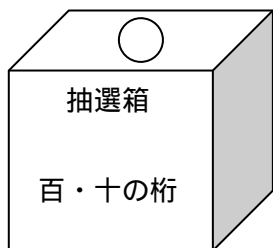
その際、一の桁の箱には、「0」から「9」までの番号を付した赤色のボール10個を入れます。



“ ” [当選番号の優先順位：5、6、7、8、9、0、1、2、3、4]

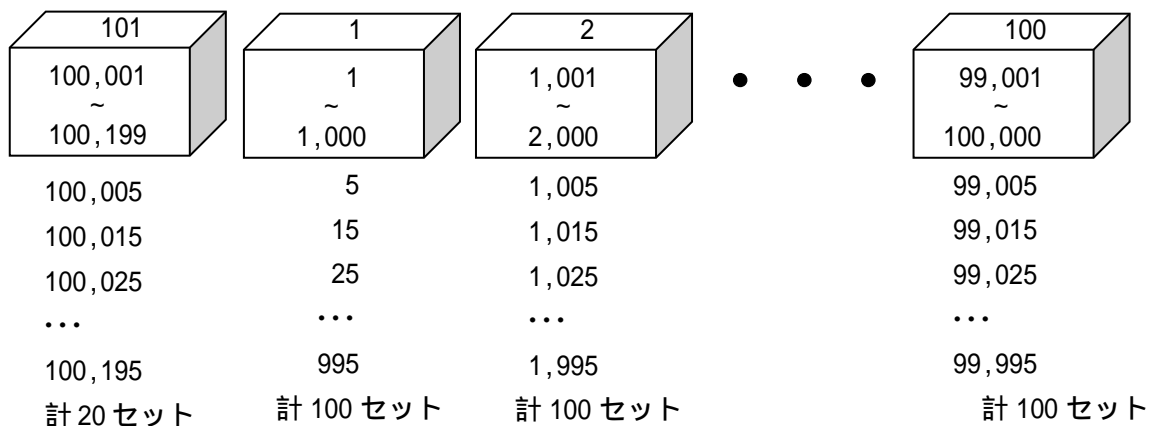
3. 抽出を開始するユニット番号を決定するため、百・十の桁、一の桁の抽選箱から各1個、ボールを取り出します。

その際、百・十の桁の箱には、「0」から「10」までの番号を付した黄色のボール11個、一の桁の箱には、「0」から「9」までの番号を付した赤色のボール10個を入れます。



“黄色” “赤色” [ユニット番号 101]

4. 抽選されたボールの番号より、ユニット番号101番から、順次、下1桁5番の申込みを抜き取ります。

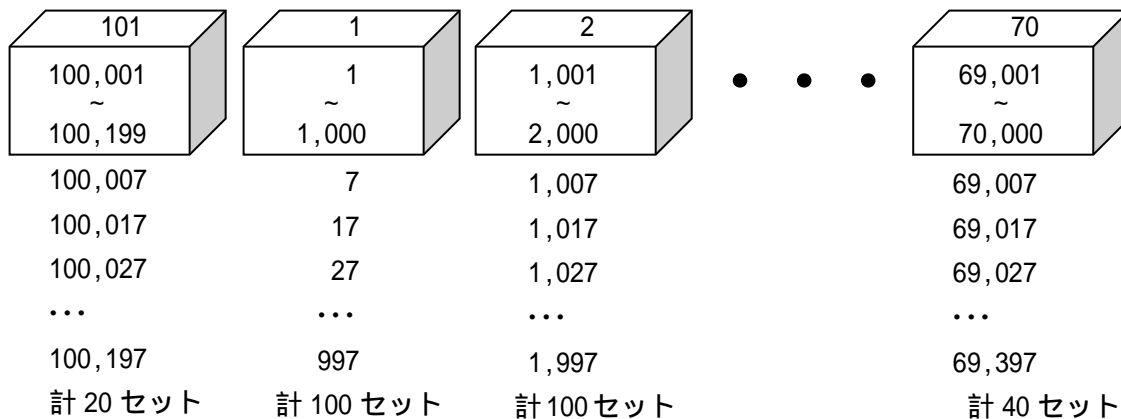


合計10,020セット

5. 下1桁6番の申込みについても同様に抜き取りを行います。

合計10,020セット 累計20,040セット

6. 次にユニット番号101番から、順次、当選申込みのセット数が「4.5.」と合計し、販売数の27,000セットとなるまで、下1桁7番の申込みを抜き取ります。



合計6,960セット 累計27,000セット

7. ユニット番号70番の申込み番号69,407番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。